兵庫おでかけ情報
青空主義プラス

六甲大学
ROKKO-SAN DAIGAKU

六甲山にまつわる自然、環境、文学、食などの多彩な催しを、大学のカリキュラムに見立てて情報発信する「六甲山大学」。そのプログラムの紹介を通して、六甲山の魅力に迫ります。（毎月第２火曜日に掲載）

ひょうご森のまつり
来月4日、神戸市立森林植物園

六甲山の恵みを体感

兵庫県と神戸市、兵庫県緑化推進協会は11月4日、神戸市立森林植物園（神戸市北区）で「ひょうご森のまつり2013」を開く。県土の緑化普及を目的に1956年から毎年開かれており、今年で57回目。六甲山が会場となるのは初めてで、「『都市山』六甲山の『恵み』を育てる、活かす、楽しむ―森はともだち、森とともに―」をテーマに開く。

当日のプログラムは、テーマに盛り込まれた3分野を軸に展開する。

「育てる」では、森づくり体験や茅葺き屋根づくり、チェーンソーアート体験など（いずれも予約制）。「活かす」は、森のクラフト体験、木工製品の販売、シカ肉料理の試食・販売を行う。「楽しむ」は、静かな木陰の「森のカフェ」へ。お茶を飲みながら、オカリナ演奏を楽しめる。他に神戸ビーフや明石焼き、高砂にくてんなどのご当地グルメコーナーもある。

同日、同植物園では、六甲山で活動する団体が一堂に会する「森の文化祭」も開かれ、まつりを盛り上げる。

六甲山大学事務局やこうべ森の学校、ひょうごハーブネットワークなど、六甲山を知り尽くす参加団体がブース出展。森のハーブティーやアルプホルン体験、ドングリ工作、キノコ観察会。丸太切りなどを通じて、広く六甲山の魅力を伝える。

神戸市立森林植物園は総面積142㌶。園内では六甲山をはじめ日本の代表的な樹木や、世界各地の樹木など1200種を原産地別に見ることができる。まつりが開かれる11月初旬は紅葉が始まる時期。エントランスのメタセコイア並木が秋色に色づき、モミジも美しい。イベントを通じて秋の六甲山を満喫すれば、山との距離がぐっと縮まるだろう。

（ライター・藤本陽子）

キノコ観察会には多彩な種類のキノコが並ぶ（昨年の「森の文化祭」）

丸太切りを楽しむ子どもたち（昨年の「森の文化祭」）

美しく色づいたメタセコイア並木（昨年、神戸市立森林植物園）

メモ

10～15時。当日入園無料（駐車場利用は料金500円が必要）。公共交通機関利用の場合は、ＪＲ三ノ宮駅前から市バス25系統乗車、「森林植物園前」下車。神戸電鉄北鈴蘭台駅から無料送迎バスあり。予約が必要なイベントの申込先は、「ひょうご森のまつり」を紹介した県のホームページに添付したちらしに掲載。

コンパス使って本格登山
地図読みハイキング
ホールアース自然学校神戸六甲分校

山中で地図とコンパスの使い方を学ぶ参加者ら

地図とコンパスの使い方を学ぶ「地図読みハイキング」が9月21日、神戸市灘区の六甲ケーブル下駅から山上を目指すコースで開かれた。ホールアース自然学校神戸六甲分校のスタッフが講師役を務め、初心者からベテランまでの男女が参加。早秋の山歩きを楽しんだ。

参加者は目的地にコンパスを合わせる方法から、地形図と登山地図の違いや見方などについてレクチャーを受け、登山道の油コブシから六甲ケーブル山上駅を目指した。

まず同自然学校の大嶽和彦さん(50)が、「地図やコンパスは登山の必携品だが、正しく使いこなせる人は意外と少ない。実践を通じて学び、山の楽しみ方を深めてほしい」と呼び掛けた。

等高線の情報を把握しながら急な坂を上ることは、地図の表記を体感することにつながる。参加者は次第に地図を読み込み、現在地や次のルートを探るように。余裕が出てくると、途中で見つけたキノコや秋の草花の話をしながら登山を楽しんだ。

大阪府豊中市の木村美佳さん(33)は、「自宅に地図に関する雑誌が2冊あるが、なかなか難しかった。今日の体験で、これからは地図が読みやすくなると思う」。夫の高広さん(33)は「登山は夫婦共通の趣味なので、スキルを高めて、もっと高い、いろんな山に挑戦したい」と笑顔で話していた。

（六甲山大学実行委員会事務局・黒田ちひろ）

文学部

◆家族でぶらっと六甲散歩をしてみませんか？　11月２日10～12時、六甲道勤労市民センター５階Ｅ会議室（ＪＲ六甲道駅南）。森に親しみ、六甲山の歴史にふれながら２時間程度で楽しめる散歩道を、講師が紹介する講座。先着30人。電話か同センター窓口で申し込む。☎078・841・1711

芸術学部

◆神秘の森のアドベント　11月９日～12月８日16時半～18時半、神戸市立森林植物園・森林展示館前広場（神鉄北鈴蘭台駅から無料送迎バス）。電飾やライトアップで温かみのある光に包まれたメタセコイア、小枝のツリーなど森の自然の素材を生かしたナチュラルオブジェが、幻想的な夜の森を演出する＝**写真**。入園料高校生以上300円、小中学生150円。同園☎078・591・0253

健康学部

◆北神急行もみじ散策フリーハイキング　11月２日～12月１日の土・日曜、祝日９～11時に神鉄・北神急行谷上駅のロッジ谷上前集合。山田道・森林植物園もみじ散策＝**写真**＝が中心のＡコース（約11㌔、家族向き）▽同Ｂコース（約10～15㌔、一般向き）▽Ｃコース＝丹生山田の里　田園と源平史跡めぐり（約13㌔、一般向き）。11月２～10日はＢ・Ｃコース、11月16日～12月１日はＡ・Ｂコース。森林植物園の入園料別途（高校生以上300円、小中学生150円。10％の優待割引特典あり）。北神急行電鉄ハイキング担当☎078・581・1070（平日９～18時）、当日の中止、決行は谷上駅☎078・581・1076（７時以降）

◆六甲山ロゲイニング　11月３日10時半～17時、六甲山カンツリーハウス集合（「六甲ケーブル山上駅」から六甲山上バス「カンツリーハウス前」すぐ）。地図とコンパスを使い、制限時間内に山野各地のチェックポイントをまわるスポーツ＝**写真**。開催中の「六甲ミーツ・アート芸術散歩2013」の会場も競技場に含まれる。ポイントごとに得点が設定され、合計得点で順位を競う。４歳以上で２～５人のグループ対象（中学生以下は保護者同伴）。先着300人。クラスは一般混合、一般男子、一般女子、ファミリーの部。中学生以上3000円、４歳～小学生1500円（「六甲ミーツ・アート芸術散歩2013」の会場入場料を含む）。小雨決行。10月31日までにホームページから申し込む。六甲山カンツリーハウス☎078・891・0366

◆太山寺の森（照葉樹の原生林）を歩く　11月10日10時10分、太山寺＝**写真**＝集合（地下鉄伊川谷駅から神姫バス「太山寺」、徒歩約３分）。天然記念物に指定されている照葉樹の原生林を、講師の案内で植物観察をしながら歩く。300円（拝観料別途300円）。小雨決行。六甲山自然案内人の会岡本さん☎078・981・3131

◆マップ片手にフリーハイキング有馬温泉散策コース　11月14日９～10時、神鉄有馬温泉駅集合。鼓ケ滝公園、瑞宝寺公園などをめぐる。約５㌔、一般向き。神鉄コミュニケーションズ☎078・521・0321（平日９～18時）、神鉄グループ総合案内所☎078・592・4611（月～土曜７～20時、日曜、祝日９～18時）

◆山の上のアロマ教室　11月24日14時～15時半、オテル・ド・摩耶（「六甲ケーブル山上駅」から六甲摩耶スカイシャトルバス「摩耶ロッジ前」下車）。アロマセラピーの基礎知識などについて学び、マッサージオイルを作る。中学生以上対象。先着６人。3150円（ハーブティー＆お菓子付き）。筆記用具持参。３日前までに予約が必要。オテル・ド・摩耶☎078・862・0008

環境学部

◆ひょうごハーブまつり　10月12日12時～16時半、13日10～18時、14日10時～16時半、神戸布引ハーブ園（地下鉄新神戸駅からロープウエー乗車）。クスノキや神戸のハーブ史をテーマにした基調講演（12日14時、無料）や料理実演（13日13、15時の２回、500円）、ハーブ収穫マーケット（13、14日）のほか、期間中は特別展示「神戸北野オリーブプロジェクト　神戸オリーブ物語」を開催。入場料1400円、小中学生700円。同園ファクス078・271・1133

◆野鳥観察会　10月19日、11月９日９～12時ごろ、甲山森林公園・正面広場集合（阪神西宮駅から阪神バス鷲林寺循環線「県立甲山森林公園前」すぐ）。夏鳥の通過やツグミなどの冬鳥の渡りを観察する。定員30人。８倍双眼鏡、図鑑、ノート、筆記具など持参。雨天時は、管理事務所２階会議室で野鳥の様子などについての講座。同公園管理事務所☎0798・73・4600

催しの日程、内容などは変更される場合があります。お出かけ前に主催者にご確認ください。ホームページhttp://653daigaku.com/